

平成28年度行政事業レビューシート ( 厚生労働省 )

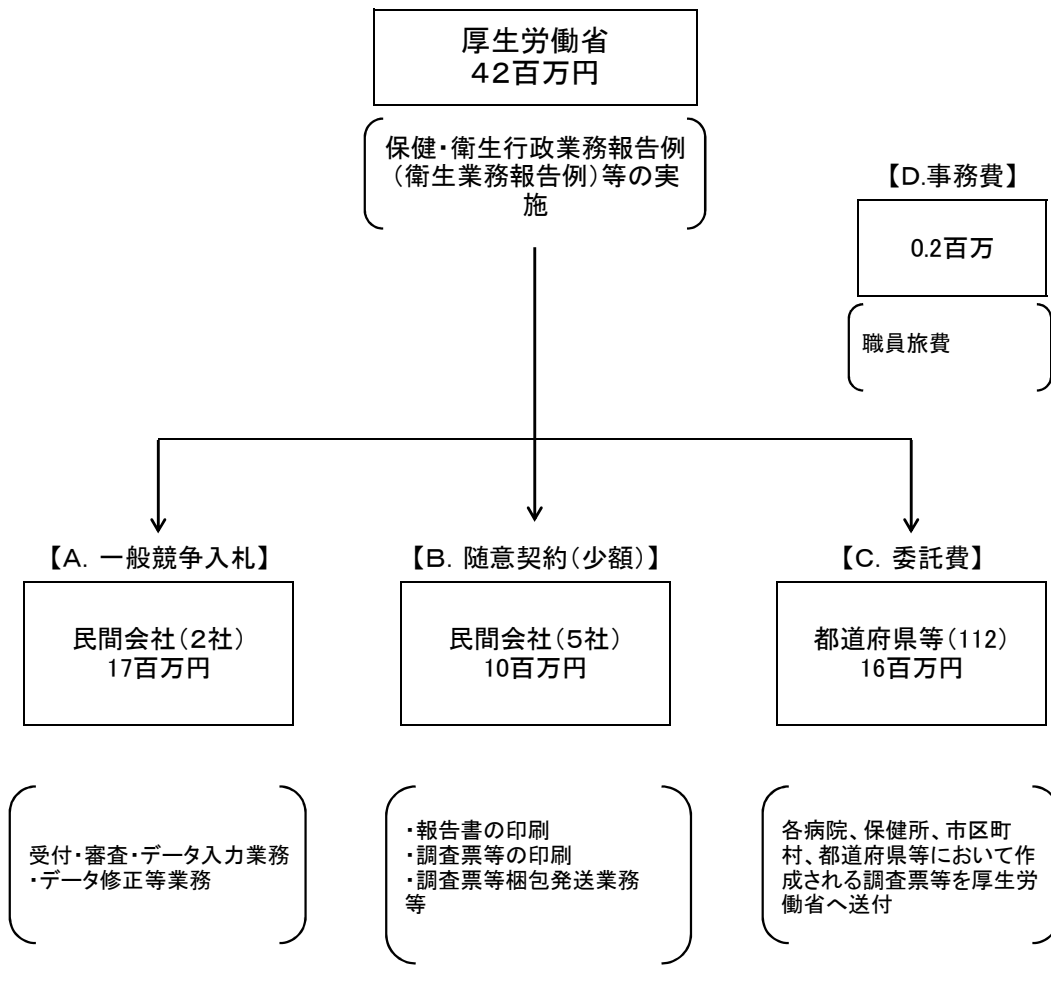
<b>事業名</b>	衛生統計調査費			<b>担当部局庁</b>	政策統括官(統計・情報政策担当)			<b>作成責任者</b>			
<b>事業開始年度</b>	昭和13年度	<b>事業終了(予定)年度</b>	終了予定なし	<b>担当課室</b>	保健統計室			保健統計官 岩崎 容子			
<b>会計区分</b>	一般会計										
<b>根拠法令(具体的な条項も記載)</b>	・統計法(平成19年5月23日法律第53号)第19条			<b>関係する計画、通知等</b>	「医療費適正化計画」						
<b>主要政策・施策</b>	-			<b>主要経費</b>	その他の事項経費						
<b>事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	都道府県、指定都市、中核市における衛生行政活動を把握する保健・衛生行政業務報告(衛生行政報告例)、保健所・市区町村における健康増進事業等の活動を把握する地域保健・健康増進事業報告、全国の病院等における患者の利用状況・従事者の状況を把握する病院報告及び医師・歯科医師・薬剤師の各身分法に規定する届出票様式により性、年齢、診療科目等把握する医師・歯科医師・薬剤師調査を実施し、衛生行政施策の基礎資料を得ることを目的とする。										
<b>事業概要(5行程度以内。別添可)</b>	①都道府県・指定都市・中核市が、衛生関係諸法規の施行に伴う衛生行政活動の内容を厚生労働省所定の報告表で作成し、厚生労働省へ提出する。②保健所・市区町村ごとに、健康増進事業等の内容を、厚生労働省所定の報告表に作成し厚生労働省へ提出する。③全国の病院等が、患者の利用状況・従事者の状況について調査票を作成し、所管する保健所・都道府県を経由して、厚生労働省へ提出される。④各身分法により全国の医師、歯科医師、薬剤師が、それぞれ規定する届出票を隔年ごとに作成し、保健所・都道府県を経由して厚生労働省へ提出される。厚生労働省は審査・集計し、①を保健・衛生行政業務報告(衛生行政報告例)(年報・隔年報)、②を地域保健・健康増進事業報告(年報)、③を病院報告(月報、年報)、④を医師・歯科医師・薬剤師調査(隔年報)として公表する。										
<b>実施方法</b>	直接実施、委託・請負										
<b>予算額・執行額(単位:百万円)</b>			25年度	26年度	27年度	28年度	29年度要求				
	予算 の 状 況	当初予算	49	51	48	49					
		補正予算	-	-	-	-					
		前年度から繰越し	-	-	-	-					
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-					
		予備費等	-	-	-	-					
	計		49	51	48	49	0				
	執行額		40	44	44						
執行率(%)		82%	86%	92%							
<b>成果目標及び成果実績(アウトカム)</b>	定量的な成果目標		成果指標			単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 28 年度
	統計調査の実施状況(統計データを遅滞なく公表しているか)		取りまとめ、公表できた統計等の数		成果実績	調査	3	4	3	-	-
					目標値	調査	3	4	3	-	4
					達成度	%	100	100	100	-	-
<b>活動指標及び活動実績(アウトプット)</b>	活動指標			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込			
	衛生行政報告例 客体 : 都道府県、指定都市、中核市 公表予定 : (年度報)平成28年10月		活動実績	客体数	109	110	112	-			
			当初見込み	客体数	109	110	112	114			
<b>活動指標及び活動実績(アウトプット)</b>	活動指標			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込			
	地域保健・健康増進事業報告 客体 : 市区町村、保健所 公表予定 : 平成29年3月		活動実績	客体数	2,219	2,213	2,204	-			
			当初見込み	客体数	2,219	2,213	2,204	2,198			
<b>活動指標及び活動実績(アウトプット)</b>	活動指標			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込			
	病院報告 客体 : 病院及び有床診療所 公表予定 : 平成28年9月下旬		活動実績	客体数	9,771	9,618	-	-			
			当初見込み	客体数	9,873	9,771	9,618	9,618			
<b>活動指標及び活動実績(アウトプット)</b>	活動指標			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込			
	医師・薬剤師・歯科医師調査 客対 : 医師、歯科医師、薬剤師 公表予定: 隔年(次回は平成29年12月上旬)		活動実績	客体数	-	703,328	-	-			
			当初見込み	客体数	-	685,871	-	703,328			
<b>単位当たりコスト</b>	算出根拠			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込			
	年度執行額/調査客体数		単位当たりコスト	円	3,282	63	3,633	69			
			計算式	円/件	40,027,000/12,196	45,302,000/715,269	43,537,582/11,934(見込み)	49,018,000/715,258(見込み)			

平成28・29年度予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	28年度当初予算	29年度要求	主な増減理由 平成28年度は、2年に1回の医師・歯科医師・薬剤師調査の実施年。
	職員旅費	0		
	厚生労働統計調査費	27		
	厚生労働統計調査委託費	22		
	計	49	0	

政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策	-										
		施策	-									
	政策評価		測定指標	定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度	
		実績値		-	-	-	-	-	-	-		
		目標値		-	-	-	-	-	-	-		
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係											
	-											
	改革項目 経済・財政再生 アクション・プログラム	改革項目	分野:	-	-							
			KPI (第一階層)		単位	計画開始時 - 年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度		
		成果実績		-	-	-	-	-	-			
目標値		-		-	-	-	-	-				
達成度		%	-	-	-	-	-					
KPI (第二階層)			単位	計画開始時 - 年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度				
		成果実績	-	-	-	-	-	-				
	目標値	-	-	-	-	-	-					
達成度	%	-	-	-	-	-						
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係												
-												

事業所管部局による点検・改善						
項目		評価	評価に関する説明			
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	厚生労働行政の施策決定に係る基礎資料等として活用され、広く国民からも利用されており、ニーズを的確に反映している。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	医師の確保対策、衛生行政施策の基礎資料となるもので、一般統計調査として国が実施すべき事業である。		
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	調査結果は広く国民のニーズがある他、施策立案等に利用されており、優先度の高い事業となっている。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	・随意契約については会計法令上認められている少額の随意契約である。 ・1社入札となった案件については、書類審査を行う入札であるが、審査段階では2からの応募があったものの、入札段階で1社が辞退したものの。		
	一般競争入札、総合評価入札又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。 競争性のない随意契約となったものはないか。		有 無			
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-		
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	適正な予算執行及びコスト削減に努めている。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	厚生労働統計の実施に必要な最小限の費途・使途に限定されている。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-		
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。		○	消耗品・印刷物の作成にあつては、必要最小限になるよう配布先、余部数等を精査、調整は極力競争性を確保した方法による等コスト削減、効率化を図っている。			
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。		○	厚生労働行政の施策決定に係る基礎資料である統計データを作成することを目的とした事業であり、遅滞なく統計データの公表しており、成果実績は成果目標に見合ったものとなっている。		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	厚生労働行政の施策決定に係る基礎資料である統計データを遅滞なく公表しており、見込みに見合ったものである。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	成果物は、厚生労働行政をはじめ各種施策の基礎資料となっており、十分に活用されている。		
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	-		
	所管府省・部局名	事業番号	事業名	-		
点検・改善結果	点検結果	成果目標である「調査の実施」に関しては、当初計画どおり円滑に調査を実施した。 調達に当たっては、可能な部分について一般競争入札を実施する等、引き続き効率的な実施に努める。 また、調査結果については、わかりやすくポイントを示すなど国民にわかりやすいように公表資料を作成し遅延なく公表する。				
	改善の方向性	特に問題となる課題は抽出されていないが、今後も引き続き効率的な調達と、わかりやすい公表資料の作成、早期公表に努める。				
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年度	7	平成23年度	7	平成24年度	7	
平成25年度	918	平成26年度	917	平成27年度	923	

※平成27年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を  
行っているかについて補  
足する)  
(単位:百万円)

費目・使途 <small>(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)</small>	A.株式会社イマージュ			B.統計印刷工業株式会社		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	雑役務費	医師・歯科医師・薬剤師調査 データ入力業務	8.4	印刷製本費	地域保健・健康増進事業報告 報告書の印刷	2.3
雑役務費	病院報告 受付・審査・データ入力業務、データ修正等業務	6.3				
計		14.7	計		2.3	
	C.東京都			D.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	庁費	各施設、保健所、市区町村、都道府県等で作成される調査票の保健所、都道府県、厚生労働省への送付	1			
計			1	計		0

支出先上位10者リスト

A.民間会社(2社)【一般競争入札】

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社イマージュ	3011101002154	医師・歯科医師・薬剤師調査 データ入力業務	8.4	一般競争入札	4	84.3%	-
2	株式会社イマージュ	3011101002154	病院報告 受付・審査・データ入力業務、データ修正等業務	6.3	一般競争入札	1	73.1%	書類審査を行う入札であるが、審査段階では2からの応募があったものの、入札段階で1社が辞退したものの。
3	株式会社SAY企画	4013301020174	データ修正等業務	2.1	一般競争入札	2	64.4%	-

B.民間会社(5社)【随意契約(少額)】

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	統計印刷工業株式会社	6010001024875	地域保健・健康増進事業報告 報告書の印刷	2.3	随意契約(少額)	-	100%	
2	統計印刷工業株式会社	6010001024875	衛生行政報告例 報告書の印刷	2.3	随意契約(少額)	-	100%	
3	統計印刷工業株式会社	6010001024875	医師・歯科医師・薬剤師調査 報告書の印刷	1.8	随意契約(少額)	-	100%	
4	統計印刷工業株式会社	6010001024875	病院報告 従事者票、患者票等の印刷	1	随意契約(少額)	-	100%	
5	キヤノンビズアテンダ株式会社	4010701026124	統計情報データベース登録業務	1	随意契約(少額)	-	100%	
6	株式会社SAY企画	4013301020174	衛生行政報告例 電子報告表変更業務	0.9	随意契約(少額)	-	100%	
7	協新流通デベロッパ株式会社	5010601000566	病院報告 従事者票、患者票等梱包発送業務	0.4	随意契約(少額)	-	100%	
8	有限会社正陽印刷	6011602005677	病院報告 概況の印刷	0.4	随意契約(少額)	-	100%	

## C.都道府県

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	東京都	8000020130001	各施設、保健所、市区町村、都道府県等で作成される調査票の保健所、都道府県、厚生労働省への送付	1	-	-	--	
2	北海道	7000020010006	同上	0.5	-	-	--	
3	埼玉県	1000020110001	同上	0.5	-	-	--	
4	千葉県	4000020120006	同上	0.4	-	-	--	
5	愛知県	1000020230006	同上	0.4	-	-	--	
6	大阪府	4000020270008	同上	0.4	-	-	--	
7	名古屋市	3000020231002	同上	0.4	-	-	--	
8	茨城県	2000020080004	同上	0.3	-	-	--	
9	兵庫県	8000020280003	同上	0.3	-	-	--	
10	福岡県	6000020400009	同上	0.3	-	-	--	

## D.事務費

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	職員A	-	厚生労働統計調査に必要な経費	0.1	-	-	--	
2	職員B	-	同上	0.1	-	-	--	
3	職員C	-	同上	0	-	-	--	
4	職員D	-	同上	0	-	-	--	
5	職員E	-	同上	0	-	-	--	

## 国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック名	契約先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1			-	-	-	-	-	--	